

72	建設局 都市整備局	木密地域不燃化10年プロジェクト「特定整備路線」の整備
事業概要	<p>木密地域は、老朽化した木造住宅や狭い道路が多いことから、震災時に火災の延焼による被害の危険性が高い地域である。</p> <p>都は、平成23年度、「木密地域不燃化10年プロジェクト」を立ち上げ、震災時に特に甚大な被害が想定される整備地域約7,000haについて、平成32年度までに「燃え広がらないまち・燃えないまち」の実現を図ることとしている。</p> <p>「特定整備路線」は、延焼遮断等に大きな整備効果が見込まれる都施行の都市計画道路であり、関係権利者に対する生活再建策を講じながら整備を加速していく。</p>	
これまでの経過	<p>平成24年1月 「木密地域不燃化10年プロジェクト」実施方針の策定</p> <p>平成24年6月 特定整備路線の候補区間選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな整備効果が見込まれる新設道路等を対象 ・23区間、約23キロメートルを選定 <p>平成24年10月 特定整備路線の候補区間選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定の道路幅員が確保されている概成区間等を対象 ・28区間、約26キロメートルを選定(平成24年6月選定区間含む) <p>平成24年12月 特定整備路線の整備を加速するための関係権利者に対する特別支援策の骨子案を公表</p>	
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年11月以降、説明会順次開催 ・6区間で事業に着手 ・事業化に向けた道路構造の検討や測量に順次着手 ・関係権利者への生活再建支援策を検討 	
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・「燃えないまち」「燃え広がらないまち」の実現を目指し、全路線の早期事業化と、平成32年度までの整備に向け、全庁を挙げ、全力で取り組んでいく。 ・建設局においては、平成25年度事業に向けた特別支援策の予算が確保できたことから、各特定整備路線の用地説明会などで、移転資金貸付利率の優遇(1.2%から0.228%へ)等、支援策の内容を順次周知していく。 ・関係権利者への最初の相談窓口として、放射第32号線(墨田区押上地区)において、民間専門事業者の選定手続きを進めており、11月開設を予定している。また、1月を目途に、更に2路線での開設を予定している。 ・事業説明会を実施していない残る全ての区間においても、年内に説明会を開催する。 	
問い合わせ先	建設局 道路建設部 計画課 建設局 用地部 用地課 都市整備局 市街地整備部 企画課	電話 03-5320-5322 03-5320-5214 03-5320-5119